



＜ご取材のお願い＞
広島県の中山間地の課題解決のため、首都圏の若者が立ち上がった！
『ひろしま里山ウェブ拡大プロジェクト』
最終プラン発表会を開催！

日時：平成28年2月27日（土）13時～18時30分 於：イトーキ東京イノベーションセンター-SYNQA

広島県内の中山間地域が抱える課題の解決に、地域貢献に高い意欲を持つ首都圏の若い世代が取り組む『ひろしま里山ウェブ拡大プロジェクト』の最終プランの発表会を、平成28年2月27日（土）に東京都内で開催します。

広島県内には、全国に比べて集落の小規模化や高齢化が大きく進んでおり、県内23市町のうち19市町が中山間地域となっています。基幹産業の農林水産業の担い手不足、空き家や耕作放棄地の増加等の課題を抱える中、地域の人と一緒に課題解決に取り組みたい首都圏の若者を集めたプロジェクトを今年度立ち上げました。

昨年の9月から約半年間にわたり、県内の6市町（府中市・三次（みよし）市・安芸太田町・大崎上島町・世羅町・神石高原町）の「空き店舗対策」「人口減少」「農業ビジネス」等の課題について、ソトコト編集長の指出一正氏を始めとするメンターの指導を受けながら、東京でのグループワークや広島での現地実習を経て、企画案をブラッシュアップしてきました。3月には、プランに基づく新しい取り組みも生まれる予定となっています。

このプロジェクトの総仕上げの場となる今回の発表会について、貴メディアでのご取材やご紹介を賜りますよう、お願い申し上げます。



1 開催概要

日時 平成28年2月27日（土） 13:00～18:30
 場所 イトーキ東京イノベーションセンター SYNQA
 （東京都中央区京橋3-7-1 相互館110タワー）
 ※当日は休館中のため、1階受付よりお入り下さい。
 参加者 受講生、メンター、各市町担当者、地域実践者等



総括メンター
雑誌『ソトコト』編集長
指出一正氏

2 プラン発表会のスケジュール

| 時間 | 内容 |
|-------------|--|
| 13:00～13:10 | あいさつ・オリエンテーション |
| 13:10～16:40 | 受講生によるプラン発表 大崎上島町、世羅町、府中市、神石高原町、三次市、安芸太田町 |
| 16:40～17:00 | 総括（指出一正氏ほか） |
| 17:00～18:30 | 交流会 |

《本件に関するお問い合わせ》広島県広報事務局（株式会社プラチナム内） 担当：志和・中野・韓（ハン）

TEL：03-5572-6071 FAX：03-5572-6075 s-han@vectorinc.co.jp

『ひろしま里山ウェーブ拡大プロジェクト』の概要

1 参画市町の課題・テーマ

- ▶ 府中市 **救!** 空き店舗活用の匠
- ▶ 三次市 **救!** まちづくりプランナー
- ▶ 安芸太田町 **救!** 地域の宝と人をつなぐプロデューサー
- ▶ 大崎上島町 **救!** 島の営業マン
- ▶ 世羅町 **救!** 農業ビジネスの仕掛人
- ▶ 大崎上島町 **救!** 首都圏との暮らしの架け橋



2 参加者及び受入市町の状況

- 参加申込 43名
- 受入市町 6市町（府中市、三次市、安芸太田町、大崎上島町、世羅町、神石高原町）

《市町別参加申込みの状況》

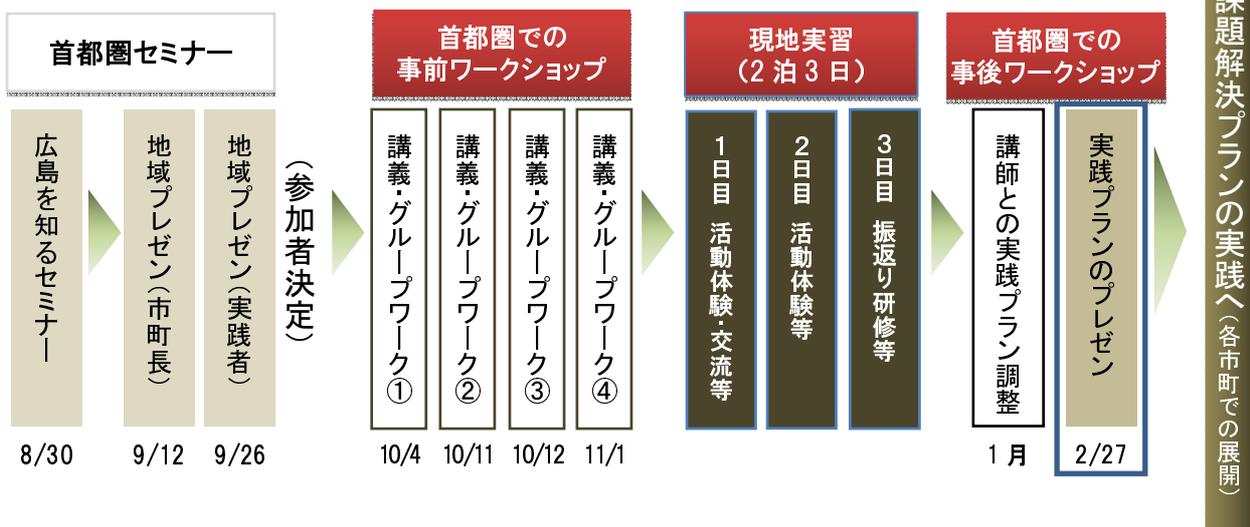
| | |
|-----------|------------|
| 府中市 | 5名 |
| 三次市 | 4名 |
| 安芸太田町 | 11名 |
| 大崎上島町 | 10名 |
| 世羅町 | 7名 |
| 神石高原町 | 6名 |
| 合計 | 43名 |

- 男女別** 男性 30人、女性 13人
- 年代別**
 - 20代以下 11名 (26%)
 - 30代 15名 (35%)
 - 40代 11名 (26%)
 - 50代以上 6名 (13%)
- 居住地** 東京都 32人、神奈川県 11人

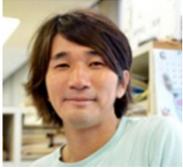
(主な職種等)

会社員、会社経営者、デザイナー、建築士、ディレクター、レストラン経営者、大学生等

3 事業のスケジュール



4 メンター紹介

| | |
|--|---|
|  <p>【統括メンター】 指出 一正氏 ソトコ編集長(東京都)</p> <p>「全国の多種多様なソーシャル事例 や実践者をグループ」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・1969年、群馬県生まれ ・上智大学法学部国際関係法学科卒業 ・雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現『ソトコ』編集長(ロハス発祥の地と言われる、アメリカ・コロラド州ポールドーヤ、アフリカ、アイスランド、中国の現地取材を担当) ・高知県文化広報誌『とさぶし』編集委員 ・島根県「しまこアカデミー」講師 ・「みちのく起業」第二期ファンド選考委員 ・地域若者チャレンジ大賞審査員 ・エコジャパンカップ&リバイブジャパンカップ審査員 ・READYFOR OF THE YEAR 審査員 ・朝日新聞「Social Good!」連載 ・国連「持続可能な消費と生産 10年計画枠組み(10YFP)」「持続可能なライフスタイル及び教育(SLE)」プログラム作業部会委員 |
|  <p>【プランアドバイスメンター】 曾根原 久司氏 NPO 法人えがおつなげて 代表理事(山梨県)</p> <p>「2014年度 アショカ・フェロー選出の 社会起業家」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・1985年、明治大学政治経済学部経済学科卒業 ・金融機関等企業経営の経営コンサルタントを経て、現職に至る ・2005年、農水省第1回オーライニッポン大賞ライフスタイル賞受賞 ・2007年、毎日新聞グリーンツーリズム大賞優秀賞受賞 ・2008年、経済産業省ソーシャルビジネス55選に選定 ・2010年、世界の社会起業家を繋ぐSEOY日本プログラムのファイナリストに選定 ・2013年、やまなし産業大賞経営品質大賞部門優秀賞受賞 ・2013年、日本農業賞「食の架け橋の部」大賞受賞 ・2014年、日経ソーシャルイニシアチブ大賞 ・2014年、ディスカバー農山漁村の宝優良事例 ・日本の田舎は宝の山株式会社代表取締役 ・内閣府地域活性化伝道師 ・総務省地域力創造アドバイザー ・アショカ・フェロー ・山梨学院大学兼任講師 ・山梨県立農業大学校兼任講師 ・やまなしコミュニティ・ビジネス推進協議会会長 |
|  <p>【府中市メンター】 吉里 裕也氏 東京R不動産 代表ディレクター(東京都)</p> <p>「リノベーションで地方を元気にするマ エストロ」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・1972年、京都府生まれ ・東京都立大学工学研究科建築学専攻修了 ・1998年より(株)スペースデザインにて、サービスアパートメント及びSOHOに関わる新規業態の立上げに従事すると共に、「BUREAU」「B-site」プロジェクトにおける企画・監理 ・2003年よりフリーランスとして、集合住宅・オフィス・店舗等の企画、デザイン ・2004年 SPEAC inc.を林 厚見と共同設立。不動産・建築・デザイン・オペレーション・マーケティングなどを扱うディレクターとして、プロデュース、マネジメント ・ローカル発の「まち・ひと・しごとの元気づくり」を創発する場とし、福岡県、山形県、和歌山県、鳥取県、静岡県で「リノベスクール」を開講。ユニットマスターを務める。 ・カンブリア宮殿出演(2015年4月16日テレビ東京) |
|  <p>【三次市メンター】 平尾 順平氏 NPO 法人ひろしまジン大学 学長(広島県)</p> <p>「広島のと・モノ・コトに精通」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・1976年、広島県生まれ ・広島市立大学国際学部卒業(学生時代、バックパッカーとしてユーラシア大陸横断) ・財団法人日本国際協力センター入団(JICA(国際協力機構)への出向も含め、東南アジア、中央アジア、中米、アフリカなどの人材育成、教育案件を担当。バックパッカーとして、また海外出張で、県外、国外から改めて広島を見つめ直す経験から、広島の魅力と可能性を強く感じ、これからの広島のために自分にできることからしていきたいと、30歳で帰郷) ・平和記念資料館を管理する広島平和文化センターに2年間勤務ののち退職 ・2010年5月、ひろしまジン大学を立ち上げ現在に至る。 |



【安芸太田町メンター】
佐々倉 玲於氏
一般社団法人いなかパイプ
代表理事(高知県)

「『いなか』と『都市』をつなぐファシリテーター」

- ・1978年、高知県西部生まれ
- ・琉球大学大学院農学研究科卒
- ・2009年1月、個人事務所を設立し、地域に暮らす人々の地域課題解決に向けたまちづくり・市民活動を支援(ファシリテート)することを専門業務として取り組む。
- ・2009年5月、住まいを地元・高知県に移し、支援するだけではなく当事者として地域活性化につながる事業を起こすべく新たに動き始める。
- ・2010年11月、『一般社団法人いなかパイプ』を設立し、高知県西南地域を中心とした農山漁村の地域産業づくりを支援し、雇用の場を増やしなが、都市に暮らす若い人材と「いなか」をつなげる事業を展開



【大崎上島町メンター】
須賀 大介氏
福岡移住計画主宰
(福岡県)

「地方での生き方・暮らし方を提案するソーシャルリスト」

- ・茨城県出身
- ・株式会社スマートデザインアソシエーション代表・プロデューサー
- ・移住交流推進機構元理事
- ・2012年、福岡・糸島市に移住
- ・2013年、任意団体『福岡移住計画』立上げ(自らの移住体験をベースに、1ターン移住者と、その移住者をサポートした同士によって、福岡移住することで何が起きるのか?という、生の体験と、実験を下敷きにしながら、福岡の可能性を広げるための、さまざまなプロジェクトを実験的に生み出す。人×人、人×企業を結びつけ、ローカルから自分らしい生き方・働き方を提案)
- ・三日月ラボ(2015年OPEN:島根県雲南市の空家リノベーションによるコワーキングスペース)の構想にあたって市が開講した「場づくりの学校」のメイン講師



【世羅町メンター】
松嶋 匡史氏
(株)瀬戸内ジャムズガーデン
代表取締役(山口県)

「高齢者の島を「食」で蘇らせたローカルベンチャー」

- ・愛知県の大手電力会社を退職し、日本で最も高齢化率の高い島のジャム屋さん(1ターン)に転身
- ・地元の特産品である「青みかん」「東和金時」等を活用し、個性豊かな様々なジャムを販売
- ・ベストセラーとなった「里山資本主義」で、地域資源を活かし、生産者や消費者とともに恵みを受取る生き方が取り上げられ注目
- ・文部科学省科学技術振興調整事業の起業家養成塾「島スクエア」の戦略委員としてローカルベンチャー人材の指導にあたるなど、地域人材育成にも尽力
- ・2009年8月、中国経済産業省が選ぶ「地域ビジネスリーダー50人」に選出
- ・2011年10月、農林水産省が選ぶ「6次産業先進事例」(全国で100件)の1つとして選出
- ・2012年7月、周防大島町観光協会副会長に就任
- ・2013年10月、農林水産省から総合化事業計画承認を得て6次産業の会社として認定
- ・2013年12月、経済産業省が選ぶ「がんばる中小企業300社」に選出
- ・2014年11月、フード・アクション・ニッポンアワード2014受賞



【神石高原町メンター】
加藤 せい子氏
NPO法人吉備野工房ちみち
理事長(岡山県)

「人と人、人と街を幸せでつなぐ縁結人」

- ・広島県神石郡生まれ
- ・1999年、ボランティアのプロダクション「吉備の里夢空間21」を設立
- ・2008年5月、NPO法人「吉備野工房ちみち」設立
- ・地域づくりには、人とのつながりが一番重要と感じ、(社)日本産業カウンセラー協会公認産業カウンセラー資格取得
- ・大分APU大学、タイ内務省コミュニティ開発局の共同事業「タイ・スリン県におけるコミュニティ・キャパシティ開発による地方開発プロジェクト」講師として、継続的に同県を指導
- ・2011年4月、NHKラジオ深夜便地域レポーター
- ・2011年、総社市観光協会副会長
- ・2013年、総務省地域力創造アドバイザー
- ・2013年、慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究員
- ・2013年、内閣府平成23年度女性のチャレンジ賞特別部門賞「地域を変える女性の力」受賞

ファックス返信用紙

広島県広報事務局（株式会社プラチナム内） 担当：志和・中野・韓（ハン）

（電話：03-5572-6071）

FAX：03-5572-6075

『ひろしま里山ウェーブ拡大プロジェクト』最終プラン発表会を開催！

■日時：2月27日（土） 13時00分～18時30分（受付開始：12時30分）

■場所：イトーキ東京イノベーションセンター SYNQA
（東京都中央区京橋3-7-1 相互館110タワー）

※ ご出席につきましては、お手数ですがこちらの FAX 返信用紙に必要事項ご記入の上、2月26日（金）までにご返信いただきますようお願い申し上げます。

貴社媒体名： _____

貴社名／部署名： _____

ご芳名： _____（他 名）

TEL： _____ FAX： _____

当日の連絡先： _____

メールアドレス： _____

カメラ 有（ムービー/スチール） 無

車 有 無

※会場内では、報道関係者と識別できるように各自腕章等を持参し、着用してください。

【通信欄】ご要望などございましたらご記入ください。